



2020年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年6月9日
東

上場会社名 株式会社SYSホールディングス 上場取引所
コード番号 3988 URL <https://www.syshd.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)鈴木 裕紀
問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名)後藤 大祐 (TEL)052-937-0209
四半期報告書提出予定日 2020年6月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年7月期第3四半期の連結業績(2019年8月1日~2020年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年7月期第3四半期	4,442	19.7	293	109.2	290	93.0	194	81.2
2019年7月期第3四半期	3,710	24.9	140	24.5	150	29.9	107	44.3

(注) 包括利益 2020年7月期第3四半期 199百万円(89.8%) 2019年7月期第3四半期 104百万円(50.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年7月期第3四半期	75	49	—	—
2019年7月期第3四半期	41	66	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年7月期第3四半期	百万円 3,312	百万円 1,996	% 60.3
2019年7月期	2,998	1,828	61.0

(参考) 自己資本 2020年7月期第3四半期 1,996百万円 2019年7月期 1,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年7月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 12.00	円 銭 12.00
2020年7月期	—	0.00	—	—	—
2020年7月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年7月期の連結業績予想(2019年8月1日~2020年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,850	14.0	263	21.7	264	16.1	176	14.6	68	74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルス感染拡大に伴う、当社の最終四半期(2020年5月~7月)における影響の大きさは、依然、国内外の感染拡大終息の見通しが立っておらず、国内経済への影響が予測困難であることから、当社グループの業績も現時点で影響を見通すことが難しい状況となっており、通期の連結業績予想の修正は行っておりません。今後、業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行います。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年7月期3Q	2,572,000株	2019年7月期	2,572,000株
② 期末自己株式数	2020年7月期3Q	—	2019年7月期	—
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年7月期3Q	2,572,000株	2019年7月期3Q	2,572,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初、雇用環境の改善を下支えにし、景気は緩やかな回復基調で推移していましたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響等により大きく減退しており、今後の国内外の経済活動への影響に対する懸念等から、日本経済の先行きは不透明感が増しております。

当社グループが属する情報サービス産業においては、経済産業省の「特定サービス産業動態統計調査2020年3月分 確報」の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比5.2%増と18か月連続の増加、「受注ソフトウェア」は、同0.4%減少となりました。

このような経済状況のなか当社グループは、積極的な採用を行うことで、収益基盤の拡大に努め、また、顧客からの信頼を獲得し、リスクが低く安定した収益が期待できるリピートオーダーの提案・受注や、新規連結子会社との営業連携や事業効率の向上に努めることで、収益構造の安定化を図りました。

それらの結果、積極的な採用により、技術者の稼働人数が前年同期よりも増加したことに加えて、前連結会計年度のM&Aによる新規連結子会社の増加や事業譲受等による受注の増加が売上高増加の要因となりました。

また、一部の高収益プロジェクトや、採用数が前年同期を下回ったことにより技術者の教育・待機工数が減少したこと、売上高の増加に対して販売費及び一般管理費等の間接費用の増加が少なかったことが、利益増加の要因となりました。

以上の要因により、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高4,442,644千円(前年同期比19.7%増)、営業利益293,227千円(前年同期比109.2%増)、経常利益290,781千円(前年同期比93.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益194,147千円(前年同期比81.2%増)となりました。

当社グループは、総合情報サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりませんがソリューション別の概況は、次のとおりであります。

グローバル製造業ソリューションにおいては、鉄鋼関連顧客からの受注が堅調に推移したことや前連結会計年度における事業譲受により、搬送機関連顧客からの受注が増加したこと等により、売上高は1,948,011千円(前年同期比16.7%増)となりました。

社会情報インフラ・ソリューションにおいては、不動産関連顧客からの受注の増加や、前連結会計年度におけるM&Aによる新規連結子会社の増加や事業譲受により金融関連顧客からの受注が増加したこと等により、売上高は2,300,555千円(前年同期比17.7%増)となりました。

モバイル・ソリューションにおいては、受託開発の増加等により、売上高は194,077千円(前年同期比125.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,760,060千円となり、前連結会計年度末に比べ223,926千円増加いたしました。

これは主に、前渡金が32,400千円減少したものの、現金及び預金が251,419千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は552,697千円となり、前連結会計年度末に比べ90,161千円増加いたしました。

これは、無形固定資産が34,605千円、投資その他の資産が58,556千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,172,678千円となり、前連結会計年度末に比べ146,375千円増加いたしました。

これは主に、賞与引当金が121,987千円増加したこと等によるものであります。

固定負債は143,689千円となり、前連結会計年度末に比べ673千円減少いたしました。

これは主に、役員退職慰労引当金が8,588千円増加したものの、社債が10,000千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,996,389千円となり、前連結会計年度末に比べ168,386千円増加いたしました。

これは主に、配当金の支払いを行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が163,283千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染拡大に伴う当社業績へのマイナス影響は限定的でありましたが、当社の最終四半期(2020年5月～7月)における影響の大きさは、依然、国内外の感染拡大終息の見通しが立っておらず、国内経済への影響が今後どのように変化するか予測が困難であることから、当社グループの業績も現時点で影響を見通すことが難しい状況となっております。このようなことから、2019年9月13日に公表しました2020年7月期通期の業績予想は据え置き、今後、業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,805,552	2,056,972
受取手形及び売掛金	562,016	556,516
電子記録債権	5,970	2,862
仕掛品	62,679	51,844
その他	100,425	92,352
貸倒引当金	△509	△486
流動資産合計	2,536,134	2,760,060
固定資産		
有形固定資産	78,985	75,984
無形固定資産		
のれん	108,947	123,445
その他	80,173	100,281
無形固定資産合計	189,121	223,727
投資その他の資産		
投資その他の資産	195,570	254,199
貸倒引当金	△1,142	△1,213
投資その他の資産合計	194,428	252,985
固定資産合計	462,535	552,697
資産合計	2,998,670	3,312,758

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,454	104,961
短期借入金	200,000	200,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	15,000	—
未払金	387,659	356,686
未払法人税等	57,670	104,945
賞与引当金	38,317	160,305
その他	215,200	225,779
流動負債合計	1,026,303	1,172,678
固定負債		
社債	50,000	40,000
役員退職慰労引当金	65,408	73,997
その他	28,955	29,692
固定負債合計	144,363	143,689
負債合計	1,170,666	1,316,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	359,012	359,012
資本剰余金	311,929	311,929
利益剰余金	1,148,589	1,311,873
株主資本合計	1,819,531	1,982,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,638	15,499
為替換算調整勘定	△3,166	△1,925
その他の包括利益累計額合計	8,471	13,574
純資産合計	1,828,003	1,996,389
負債純資産合計	2,998,670	3,312,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年8月1日 至2019年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年8月1日 至2020年4月30日)
売上高	3,710,528	4,442,644
売上原価	2,964,559	3,443,789
売上総利益	745,969	998,854
販売費及び一般管理費	605,796	705,626
営業利益	140,173	293,227
営業外収益		
受取利息及び配当金	169	180
受取家賃	1,800	1,400
助成金収入	1,297	380
保険解約返戻金	6,680	—
その他	2,460	2,034
営業外収益合計	12,407	3,995
営業外費用		
支払利息	1,322	1,086
為替差損	403	5,064
その他	206	291
営業外費用合計	1,931	6,441
経常利益	150,649	290,781
税金等調整前四半期純利益	150,649	290,781
法人税、住民税及び事業税	85,195	141,869
法人税等調整額	△41,683	△45,236
法人税等合計	43,512	96,633
四半期純利益	107,137	194,147
親会社株主に帰属する四半期純利益	107,137	194,147

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年8月1日 至2019年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年8月1日 至2020年4月30日)
四半期純利益	107,137	194,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△352	3,861
為替換算調整勘定	△1,824	1,241
その他の包括利益合計	△2,176	5,102
四半期包括利益	104,960	199,250
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,960	199,250

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは総合情報サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。